

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	都市計画道路の用地買収を進め、現道拡幅等を行った結果、自動車交通がスムーズになり、歩行者の安全や利便性も確保された。これにより、周辺エリアの機能・魅力が向上し、地域の人口増加に結び付いた。整備中の路線も残るため、引き続き事業を継続していく。					
II 定量的指標の達成状況	評価する指標			当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-11 周辺地区の利便性の高いエリアに居住する人口の増加（人）			100,000人	103,000人	103,806人
	目標値と実績値 に差が出た要因	本事業を含めた川口駅及び川口元郷駅周辺の整備・開発事業が相乗効果を発揮し、想定を超える人口増に結び付いたと考えられる。				
2. 特記事項（今後の方針等）						
令和4年度以降も社会資本整備総合交付金を活用し、予算配分の最適化（事業の優先順位付け）や重点計画への移行可能性等を検討しながら整備を継続していく。						

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-007	事 業 名 : 川口駅周辺地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 関連公共施設整備	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 687 百万円
事業名	番 号 : A16-008	事 業 名 : 川口駅・川口元郷駅周辺特定地区都市再生総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 都市基盤施設整備	事業実施期間 : H30～R3	全体事業費 : 2,108 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	区画整理事業による幹線道路や生活道路の整備の結果、駅までのアクセス条件、交通安全性、歩行者快適性が向上し、対象地区内の地区人口も順調に推移している。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-12 土地区画整理事業地区内及び周辺の鉄道駅利用者数（人） ＝（埼玉高速鉄道㈱がホームページ上で公表する戸塚安行駅の1日当り利用者数）	6,893人	7,393人	7,802人
	目標値と実績値 に差が出た要因	区画整理事業の進捗により地区内人口が増加した結果、目標値を達成できた。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
今後も区画整理事業による地区の整備を推進し、第3期目標の達成を図る。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-005	事 業 名 : 川口戸塚駅周辺土地区画整理住宅市街地基盤整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 土地区画整理事業	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 1,363 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	桜町地区内の消防活動困難区域の解消と、居住環境や防災性の向上及び快適で安全な住宅市街地の形成を図る。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-13 桜町3,4丁目における消防活動困難区域の解消率 (%) (桜町3,4丁目の地区面積－桜町3,4丁目の消防困難区域面積) / (桜町3,4丁目の地区面積)	99%	100%	99%
	目標値と実績値 に差が出た要因	密集市街地を効率的に解消するため、整備地区及び整備計画等の見直しを図ったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
密集市街地を効率的に解消するため、事業を見直し、令和3年度より住宅市街地総合整備事業（拠点開発型）から住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）に事業を変更し、新たな目標達成に向け計画的に事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-018	事 業 名 :	桜町地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 道路改築	事業実施期間 :	H29～R2	全体事業費 : 24 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :		
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :		全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :		
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :		全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :		
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :		全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :		
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :		全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :		
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :		全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幅員4m未満の狭あい道路が解消され、道路の安全性の確保が段階的に図られている。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	2-7 幅員4m未満の狭あい道路を拡幅整備する割合 (%) (狭あい道路の拡幅整備延長) / (H30時点で目標とする狭あい道路の拡幅整備延長 400m)	0%	100%	168%
	目標値と実績値 に差が出た要因	当初の計画を上回る事業進捗が図られた。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度以降も、目標達成に向け「川口市社会資本総合整備重点計画（防災・安全）（R4～R8）」にて、計画的に進めるとともに予算の重点配分等を検討しながら当該事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-014	事 業 名 : 狭あい道路整備等促進事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 狭あい道路の拡幅等（道路改良）	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 61 百万円
事業名	番 号 : A16-015	事 業 名 : 狭あい道路整備等促進事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 狭あい道路の拡幅等（分筆補助）	事業実施期間 : H29～H31	全体事業費 : 11 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幹線道路や生活道路の整備、また、駅へのアクセス道路の整備により良好な市街地形成が進み宅地化され、交通安全性、歩行者の快適性が高い住環境の実現が図られた。					
II 定量的指標の達成状況	評価する指標			当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	2-8 土地区画整理事業地区内の建築着工件数（件） ＝（計画期間内の建築着工件数（累計））			1,260件	1,630件	1,732件
	目標値と実績値 に差が出た要因	移転交渉が難航していた地権者との合意が得られたことにより、当初の見込み以上に換地先整備と物件移転を進めることができたため、新築件数の増につながった。				
2. 特記事項（今後の方針等）						
令和4年度以降も、川口市社会資本総合整備計画にて、効率化、予算の配分等を検討しながら当該事業を継続していく。						

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-005	事 業 名 : 川口戸塚駅周辺土地区画整理住宅市街地基盤整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 土地区画整理事業	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 1,363 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円